

宿泊施設のご紹介



みのや旅館

A 設楽町津具字寺屋敷 11-5
☎ 0536-83-2156

標高 680m の津具高原の中心部のどかな田園風景に囲まれた静かなお宿。春の山菜、夏の鮎や川魚など地元の食材を活かした季節料理を堪能できます。また猪、鹿を使用した味わい深いジビエ料理も提供できます。

笑顔の宿 まほろば

B 設楽町津具字下下留 6-1
☎ 0536-83-2280

2014 年 10 月に開業された農家民宿です。まほろばとは、「素晴らしい場所」「住みやすい場所」を意味し、美しい日本の国土とそこに住む人々の心をたたえた古語。田舎暮らしを満喫する夫婦が自ら栽培した野菜と地元で採れた食材でおもてなしします。

つぐ高原グリーンパーク

C 設楽町津具字東山 2-156
☎ 0536-83-2344

標高 900 メートルの爽やかな高原でアウトドア派から気軽な家族連れまで、幅広く楽しめる総合レジャー施設です。オートキャンプ、バンガロー、テニス、マス釣り、パターゴルフなども利用できます。

つぐ高原グリーンメッセージ

D 設楽町津具字東山 2-156
☎ 0536-83-2343

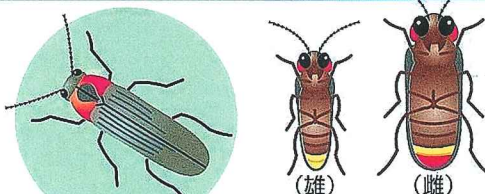
家族でおもてなしする小さなペンションです。心を込めた温かなお食事や自家製のパン、鹿カレーランチもおすすめ。高原の澄んだ空気と爽やかな風、降り注ぐ夜の星空、ご家族や気の合う仲間と過ごす時間を楽しめます。

つぐの里 ほたる マップ

* 津具で観られるホタルの種類

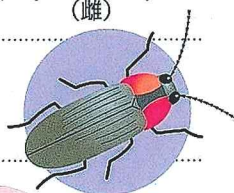
ゲンジボタル

成虫の体長は14~21ミリ、飛翔は雄大で6月下旬から7月中旬に見られます。腹部にある発光器は雌が一節、雄が二節です。「いちボータル」と呼んでいるのが雌で、「にボータル」と呼ぶのが雄です。左が雄、右が雌。



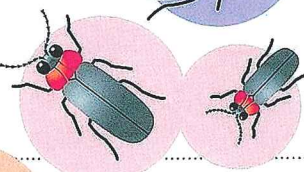
ヘイケボタル

幼虫は水田、ため池などに生活し、タニシの稚貝、モノアラガイなどをエサにします。7月上旬から8月中旬に見られます。成虫の体長は7~11ミリ



ヒメボタル

幼虫は陸上で生活し、キセル貝、カタツムリなどをエサにします。成虫はゲンジボタルほど飛翔せず、強いフラッシュ光で発光します。7月下旬から8月中旬に見られます。成虫の体長は5.5~7ミリ



オバボタル

幼虫は陸上で生活し、キセル貝、カタツムリ、ナメクジなどをエサにします。6月下旬から7月中旬にかけ、森、竹やぶなどで幼虫の発光が見られます。成虫は発光しません。



設楽町はホタルを守っています！

地区で守っている自然発生のホタルです。捕まえて持ち帰らないでください。



まちの貴重な財産を後世に残すため、ホタル保護条例を施行しました。条例に違反された方には5万円以下の罰金が科せられます。



* ホタルが多く確認される場所

1 ほたるの里

◆ 設楽町津具字柿平

2 溜 淵

◆ 設楽町津具字用留

3 原

◆ 設楽町津具字原

4 半 場

◆ 設楽町津具字半場

5 能 知

◆ 設楽町津具字能知

6 洲 山

◆ 設楽町津具字南大桑

7 津具総合支所

◆ 設楽町津具字下川原5-1

8 油 戸

◆ 設楽町津具宮畑1 津具八幡宮(油戸川沿い)

9 古 町

◆ 設楽町津具字古町

10 グリーンパーク

◆ 設楽町津具字東山 2-156

お車で移動の際のカーナビ検索にお役立てください。



お問い合わせ

● 設楽町観光協会 Tel.(0536) 62-1000

〒441-2301 愛知県北設楽郡設楽町田口字辻前14